

七〇歳以上の医療費無料化

助成を受け
るには登録
申請をして

おとしよりのみなさんが、健康で明るい毎日を過ごしていただくため、市では老人家庭奉仕員制度やベッドの貸付けなど、おとしよりの幸福対策に力を入れてきました。が、明年一月から、今度はおとしよりの医療費の無料化をはかります。

この医療費の無料化は、七十歳以上のおとしよりを対象に行なうもので、留萌市では、約八百五十人の方が対象になります。また、この制度は登録制です。対象になる方は、お早めに申し出をしてください。

対象になる方 ●留萌市内に居住する七十歳以上の人で、国民健康保険法による被保険者または社会保険各法による被扶養者家族のうち、次に該当する人です。
●国民年金法による老令福祉年金を受けている人。
●老令福祉年金の受給権者であって、同年金以外の年金を受けている人。

助成の範囲 ●対象の人にかかる医療費の全額を助成します。つまり、健康保険法や社会保険が適用になる医療費のうち、患者が負担する額の全額を負担するわけです。
●また、附加給付がある場合は、その額を差引いた額となります。受給資格者の登録 ●助成を受けようとする場合、受給登録の申請をあらかじめ受けなければなりません。●この申請手続は年内受けつけます。●申請をすませると審査の結果、該当者には「受給資格証」を交付します。

受給資格証は、市内の病院、診療所、薬局など市が協定した医療機関での診療を受けるときに、窓口に掲示するものですから、たいせつに保管してください。
助成の方法 ●医療にかかった費用を市から医療機関に支払われようとする場合、助成を受けようとする場合、助成交付請求書を市に提出してもらいます。(請求書は、市福祉事務所窓口にて備えてあります) ●市では内容を審査し、助成が決定すると、老人医療費助成金交付決定書により請求者に通知します。
この場合はすみやかに届け出を ●受給資格を得た人が、氏名、住所、加入医療保険の種類や内容に変更があった場合は、すみやかに市へ届け出なければなりません。
なお、市外へ転出するなど受給資格を失なう理由が生じたときは受給資格証は返還してもらいます。
助成費の返還 ●受給者が、偽りやその他の不正行為により助成を受けたらた場合、助成を受けた額の全額または一部を返還していただきます。

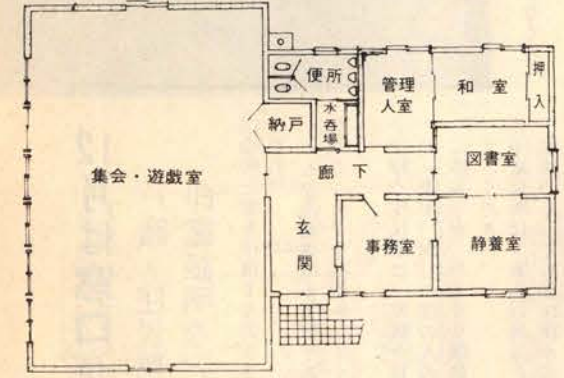
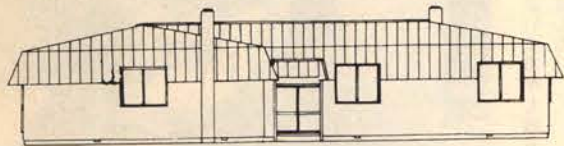
日赤から表彰 愛の献血に協力

献血に協力された35人の方に、この程、日本赤十字社から表彰されることになりました。
また、30回以上の方には、銀色有功章を受けられます。
〈銀色有功章〉30回以上
大島 博 瀬越町/森下繁太郎
南町/金子 満 明元町3/渡部昌彦 寿町3

〈20回以上〉
金沢 弘治 港町3/目黒 一延 大町2
〈10回以上〉
有馬 義広 沖見町2/石井 昭生 見晴町/今井 久市 見晴町3/牛田昭五郎 沖見町3/上田武三郎 浜中町/薄木 理 開運町3/大矢 滝子 沖見町/北畠 純代 寿町3/金川 崇 高砂町/久保 那雄 花園町3/小平那司 五十嵐町/佐々木正子 明元町3/佐藤 タヨ 栄町3/佐藤喜八郎 千鳥町/鈴木 米吉 沖見町5/鈴木 幸哉 幸町1/銭谷 博美 本町1/成田平五郎 開運町1/中島 賢治 見晴町1/捻金 由美 幸町1/春木 征治 住之江町/本間 幸雄 見晴町/堀 久恵 宮園町1/牧野 則子 三泊町/南 信雄 錦町2/宮川 みよ 錦町2/安井 保治 元町2/山田 新一 南町白衛隊内/山城 昭一 沖見町

市内4番目の児童館誕生 子供の天国 (12月1日から使用開始)

「住之江児童館」オープン



留萌市は、市内4番目の児童館が、この程誕生しました。
この児童館は、住之江児童館で八平方町の敷地に、さる九月十五日から建設が進められてきたものです。
春日町児童館に次いで、市内四館目のこの児童館は、総面積二百二十三平方尺、総工費五百九十六万円、木造モルタル平屋建、収容人員は約六十人です。
児童館の建物内部は事務室、集会・遊戯室、図書室、静養室、管理入室が配置されています。
また、集会・遊戯室には、すべり台、ブランコ、ジャングルジム、シーンなどが完備されます。
留萌市における児童館作りは、さる昭和四十年から進められ、二年に一館建設の計画で進められてきました。
留萌市の児童館は、より多くの

子どもたちが、出来るだけ利用する機会に恵まれるようにとの考えから、大きな建物を数少なく建てたのではなく、周囲五百坪の子どもたちが利用できるように、小地域ごとに数多く建てる方法が進められています。
市では、これまで千鳥児童館(四十年)、沖見児童館(四十二年)、春日児童館(四十四年)、そして今度の住之江児童館の建設を進めてきました。

児童館は、子どもたちの遊び場ですが、単に子どもたちの自由な遊び場に終らず、遊ぶことを通して、社会性とか、よい生活習慣、そして健康、文化的教養を高めるなど、人間的な成長をはかるよう指導の手がきしめられることになつていきます。
また、子どもたちの健全な遊び場である児童館は、子ども自身の指導のほかに、子どもを取りまく家庭、地域の中から、子どもたちの健全な成長を阻害する条件を取り除いて行なうことが必要なので、そこで、地域子ども会、母親クラブなどの育成を進める役割もありません。
いわゆる、地域における子どもたちの健全育成に関する総合的な機能をもっているといえます。
児童館は、今後市内各地に設置

冬休みは計画的に

する計画ですが、これから冬にかけて屋内での遊びが多くなることなどから利用がふえ、ますます児童館の果たす役割りが期待されています。

町内会ぐるみで ネズミ退治を

以前は一階を荒らすのがドブネズミ、二階に出没するのがイエネズミと相場がきまっていたといえます。ところが最近はどうも大型化し、ナワバリの区別がつけにくくなつてきたといえます。
昔ながらの「住みこみネズミ」のほか、外から来てコンドロを働かせる「通勤ネズミ」もいます。ネズミの行動半径は五百メートルといわれます。

ネズミ退治の第一歩は、まず敵の情報を得ること。専門家はどの程度の群れが、どんな通路で行動するかを知るために探知機を使用したり、通り道にケイ光塗料をまいたりします。しかし、家庭ではせめてよく観察することでしょう。
駆除の計画は一週間単位でたてる。ネズミは警戒心が強く、見えないものは敬遠するので、最初の三日間はふだん好んで食べるものを材料にした毒なしダンゴを通路におく。四日目から同じ形のエサの中に市販の殺毒剤をひそませる。
毒ダンゴは堅めに、形は四角にネズミは一日に〇、〇二mm歯が伸びるので堅いものカドをかじるのが好きだからです。毒ダンゴは

ネズミの通り道におく。ネズミは体の一部を壁面につけて歩く性質があるから、部屋のまん中においても効果はない。また、エサをかけたときは、他の食べ物はおかないことです。
ネズミは一日に体重の三分の一も食べる大食漢で、なじみの食物から先に果に引いていくので、他に食物があると、毒ダンゴには手を出しません。
▼ワナを仕掛けるネズミとりは、に食物があると、毒ダンゴには手を出しません。
どうしても毒エサを食べないときは最後の手段、仲間がかつたのを敏感に知って、用心します。なにはともあれ、移動性のある動物だけに、一軒で駆除することはなかなか困難です。隣り近所、町内会など、共同で「駆除作戦」をたててはいかかでしょうか。